

地域医療支援病院運営委員会および地域協議会 議事録

開催月日	令和5年 5月 10日(水) 18時30分～19時10分		
開催場所	JCHO 北海道病院 講堂		
委員長	梁詰徹彦先生	事務局	総合支援センター：兼子
委員出席者 (敬称略)	〔外部委員〕 梁詰 徹彦 (札幌市医師会豊平支部 副支部長) 松根 龍一郎 (札幌薬剤師会 豊平・清田支部長) 向 俊孝 (札幌市民政委員児童委員協議会 理事) 〔当病院職員〕 古家 乾 (JCHO 北海道病院 病院長) 数井 啓藏 (JCHO 北海道病院副院長兼総合支援センター長) 長井 桂 (JCHO 北海道病院 統括診療部長) 檜舘 和則 (JCHO 北海道病院 事務部長) 鈴木 千春 (JCHO 北海道病院 看護部長)		
委員欠席者 (敬称略)	〔外部委員〕 佐藤 恵 (腎臓内科めぐみクリニック 院長) 中西 香織 (豊平区役所保健センター 札幌市豊平区保健福祉部長) 佐々木 泉頭 (弁護士法人 佐々木総合法律事務所) 〔当病院職員〕 長 和俊 (JCHO 北海道病院 副院長兼周産期医療センター長)		
要旨	議題 1. 当病院の地域医療連携の現況報告 1) 一日平均患者数の推移 昨年度はクラスターにより受け入れ制限した時期があり、前年度より入院患者数が減少した。 外来患者数は制限せず紹介受け入れに取り組み、増加傾向となった。 2) 紹介患者数・紹介率、逆紹介患者数・逆紹介率の推移 紹介率・逆紹介率ともに地域医療支援病院の要件は維持できている。 地域別医療機関紹介件数は豊平区、南区、中央区が継続して多い。 3) 月別手術・内視鏡・分娩件数 昨年度クラスターによる影響で予定手術の延期等あり。 今年度より不整脈専門の循環器内科医師が1名増員し、治療の幅を拓げる方向。 4) 共同利用 地域の医療機関と医療機器や設備を共同で利用した件数は増加している。 今年度、周産期センターに手術室増設工事、電子カルテ更新予定。		

2. 地域講演会開催実績/病院公式 SNS 投稿実績

コロナの影響で医療機関向けではオンライン参加が普及した。今後も対面とオンライン両方で対応していく。地域住民に向けては積極的に講演会等を企画していく。

3. 今後の新型コロナウイルス対応について

コロナが5類になり入院前スクリーニングは終了。疑わしい症状がある場合には主治医の判断において検査を実施している。対面面会は予約制で開始。初診の発熱者に対しては引き続き総合診療科で導線を分けて対応する。ワクチン対応も継続する。

4. その他

1) MRI 超音波融合前立腺生検装置導入について

2023年4月導入、前立腺癌の精密検査

前立腺 MRI 画像と超音波画像を融合してみるのが可能となった。

2) 民生委員と情報共有する際の窓口について

相談窓口としては地域の民生委員。福祉のまち推進センターに連絡可。

コロナ窩で訪問が出来ず電話確認が主だったが、5類に以降し今後は

対面に戻っていく予定。事前に日程相談があれば民生委員の定例会後に

合同研修対応も可能。チラシ等の回覧対応もできる。

3) 8/26 (土) 創立 70 周年記念式典祝賀会を開催予定

次回開催 令和 5 年 8 月 2 日 18 : 30 予定